

イベントカレンダー 2022.7月～2022.11月

いろんな
イベントが
盛り沢山!



日程	曜日	開催場所	イベント
開催中		岡本太郎美術館	特別展「太郎の部屋」から見た、世界はあまりにも広い! 8月31日まで 8月28日まで
開催中		川崎浮世絵 ギャラリー	企画展「月岡芳年 新形三十六怪撰」 前期: 6月11日～7月10日 後期: 7月16日～8月21日
開催中		大山街道 ふるさと館	企画展「のぞいてみよう昔のくらし」 ～昭和から平成へ～ 8月28日まで
開催中		日本民家園	企画展示「色に語る道具たちー日本民家園新収蔵資料展ー」 11月27日まで
7/21 から	木	地名資料室	夏休み学習相談(事前申込制) 8月23日まで
7/23 から	土	ミュージアム シンフォニーホール	フェスタサマーミュージアム KAWASAKI2022 8月11日まで
7/27	水	岡本太郎美術館	夏休みの宿題手伝いますツアー 追加開催: 8月10日、16日
8/5	金	とどろきアリーナ	ボールゲームフェスタ
8/11	木	岡本太郎美術館	美術館裏探検

日程	曜日	開催場所	イベント
8/19	金	とどろきアリーナ	フライングフットボール体験教室
8/27	土	川崎浮世絵 ギャラリー	企画展「歌川広重 行書・読書東海道」 前期: 8月27日～10月2日 後期: 10月8日～11月13日
9/9	金	ミュージアム シンフォニーホール	スペシャル・ナイトコンサート スライドモンスターズ
9/10	土	日本民家園	お月見デー
9/25	日	日本民家園	人形浄瑠璃「傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段」
10/10	月	等々力緑地	川崎市スポーツフェスタ2022
10/30	日	川崎市 アートセンター	KAWASAKIしんゆり映画祭 10月30日、11月3日～8日
11/3	木	日本民家園	民家園まつり～無料開園日～

イベントの詳細はホームページをご確認ください。



相談窓口～話すことで、心が軽くなる。ひとりで抱え込まないで～

困ったことがあったら、悩まないでご相談ください!

ダイヤルSOS～ひとりで悩まないで!～

☎TEL 044-200-3288

受付時間: [平日]9時30分～17時

友人関係
トラブル

友だちが心配

24時間いつでも 友人、学校お話しできます

24時間子供SOS電話相談

☎TEL 044-522-3293

受付時間: 24時間いつでも

家族の
悩み

学校の
悩み

友人、学校、家族の悩み何でも

電話相談(教育一般)

☎TEL 044-541-3633

受付時間: [毎日]9時00分～18時※年末年始を除く

あなたの
チカラに
なります!

体罰や先生との関係の悩み

電話相談ホットライン

☎TEL 044-200-3289

受付時間: [平日]9時30分～17時

友だちに
言いにくい
悩みを
共有します

※本ページに掲載の情報は、川崎市の教育委員会が提供しています。詳細は各部署にお問い合わせください。



●編集・発行者 川崎市教育委員会

〒210-0004 川崎市川崎区宮本町6番地 ☎TEL 044-200-3268 FAX 044-200-3244

●「教育だより かわさき」のホームページ

<https://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000043954.html>

教育だより かわさき 検索

「教育だより かわさき」では読者のみなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。☎044-200-3244 教育委員会事務局 教育政策室

広告

教育だより

かわさき

Education
Letter
KAWASAKI

2022.07

Vol.124

おやこポイントとは
親子で考え、相談したい悩みを
示したマークです。



CONTENT

特集1

教育長と新任教育委員
のご紹介

特集3

SDGsで未来を変えよう!

特集4

今の学びを未来につなぐ!
キャリア在り方生き方教育

特集5

プラネタリウムのひみつ

ピックアップ

夏休みは生田緑地へ!

この夏は
電気がピンチ!
みんなで節電しよう!!



この問題
わかる人~?



未来を
切り開こう!

かわさきGIGA
スクール構想

特集② P2~6



教育だより かわさき
イメージキャラクター
「メルくん」



スマホ・パソコンでも
最新号・過去号を見ることができます。

教育だより かわさき 検索





特集1

教育長と新任教育委員 のご紹介

令和4(2022)年4月から、新しい教育委員が任命されましたので、紹介いたします。



おだじま みつる
小田嶋 満 教育長

3年前に教育長を拝命し、この度、2期目を務めることとなりました。
この3年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大も含め、社会状況が今まで以上に急速に変化していく中、教育活動の様々な制限や、突然の臨時休校、またGIGAスクール構想の早期実現など、教育を取り巻く状況にも大きな動きがありました。

そして、今年度から「かわさき教育プラン」第3期実施計画がスタートしています。「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」という基本理念の下、「自主・自立」「共生・協働」を基本目標とし、社会の急速な変化を踏まえながら、子どもから高齢者まで、それぞれが自分の可能性を広げ、社会と積極的に関わっていくことを目指す教育の実現に向けて、各種施策を進めてまいります。

子どもたちも大人たちも「川崎で学べて良かった」と感じ、保護者も「川崎の学校に通わせて良かった」と思えるような、そんな川崎の教育を目指し、目標の実現に向けて教育行政を進めてまいります。



のむら ひろこ
野村 浩子 教育委員

4月1日付けで教育委員に任命されました野村浩子です。
地方テレビ局アナウンサーを経て、現在は子育てをしながらフリーランスでナレーターや司会をしています。長男が小学生になったことをきっかけに、より身近なテーマとして「子どもにとってどんな教育がいいか」と考えるようになり、「これから生きる川崎の子どもたちの教育」について何かできることはないかと思うようになりました。

そこで、昨年度は教育改革推進会議で「かわさき教育プラン第3期実施計画」の策定に関わりました。子どもたちが自信を持って羽ばたける力を養えられる場所、そして生涯に渡って皆様に開かれた学びの場を守るよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



お問合せは 庶務課 ☎044-200-3362

令和4(2022)年度第1回総合教育会議を開催します

- 日時 令和4(2022)年8月5日(金) 15時~16時30分(開場14時30分)
- 会場 川崎市役所第3庁舎 18階講堂
- 傍聴 当日先着30名まで ※手話通訳あり
※会議内容はインターネットでの動画配信を予定しています。



動画配信は
こちらから

お問合せは 総務企画局企画調整課 ☎044-200-2027



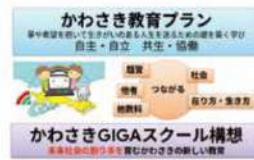
特集2

かわさき GIGAスクール構想

未来社会の創り手を育む かわさきの新しい教育 //

「つながる」を大切にしています

かわさきGIGAスクール構想では、「つながる」をキーワードに、さまざまな人・もの・こととつながる中で、「未来社会の創り手」となる子どもたちに必要な力を育んでいます。子どもたちの学びを支えるために、市役所内のさまざまな部署が連携することで、川崎の地域資源を生かしたつながりのある学びへと広がっています。こうした学びは、かわさき教育プランの基本目標である「自主・自立」「共生・協働」にもつながっていきます。



副読本もデジタル化しています!

これまであった紙の副読本をデジタル化することで、子どもたちがさまざまな視点で学習できるようになりました。それぞれの副読本コンテンツには、GIGA端末のブッ

クマーク(または指定のURL)内の「副読本ポータルサイト」から、いつでもアクセスすることができ、子どもの興味・関心に応じた個別最適な学びにつなげています。

環境副読本

環境に関する川崎市での取組等の情報や動画がたくさんあります。環境副読本は川崎市のホームページ上にも掲載されているので、GIGA端末以外の端末からもアクセスできます。



小学生版



中学生版

副読本「川崎市の消防」

小学校3年生が興味を持って学べるよう、訓練・緊急出動時の動画や、消防に関する資料等を豊富に掲載しています。



小学生から! かしこい消費者になろう



財政副読本



デジタル化が進むと...

副読本には川崎市の最新のデータやグラフ、情報が多く掲載されており、「川崎市」という地域素材から学びを深めることができるようになっています。また、これからの社会を生き抜くために必要な「情報活用能力」のひとつとして、学習活動で情報を集めたり、情報を比べたり、得られた情報をわかりやすく説明したりする力の育成にもつながっていきます。



自分の
興味関心で
使い方が広がる!!

お問合せは 情報・視聴覚センター ☎044-844-3657

特集2 かわさきGIGAスクール構想



かわさき GIGAスクール構想

令和4(2022)年度は「ステップ2」として、クラウドの活用を通して個別最適な学びによる授業改善によって、資質・能力のより確実な育成につなげます。をご紹介します。

ステップ2

合言葉は
「一人ひとりの
学びをつなぐ」



適な学び、協働的な学びを実現し、一人ひとりを見取り、主体的・対話的に
かわさきGIGAスクール構想推進協力校13校のうち、今回は3校の取組

住吉小学校

さまざまな教科等で日常的にGIGA端末を活用

「ふみ出そう一歩 広げよう感動」を合言葉に、新しいチャレンジを続ける住吉小学校。GIGA端末を活用した教育活動にも積極的に取り組んでいます。理科の授業では、生き物の様子を写真に撮り細部にわたって観察したり、端末を用いて天気の変化を学んだりしました。また、体育の「マット運動」の授業では、友達同士で取組の様子を撮影し合い、動きを確認するために活用しています。子どもたちはさまざまな教科で日常的にGIGA端末を活用しています。



南菅中学校

GIGA端末を活用して生徒質問紙調査に回答

南菅中学校では、4月に実施された令和4(2022)年度全国学力学習状況調査をGIGA端末を使ってオンラインで回答しました。これは、文部科学省が推進しているCBT(Computer Based Testing:コンピュータ使用型調査)の取組の一環として、全国の一部の学校で行われた新しい試みです。生徒は普段から積極的にGIGA端末を活用しているため、二次元コードの読み取りや、ウェブサイト上での回答などスムーズに行っています。



聾学校

新しい時代を生き抜く子どもの道標を目指して

聾学校では授業や校務をはじめ、さまざまな場面で端末活用が進んでいます。どの先生もGIGA端末の活用に意欲的で、日々研修をして新しい時代を生き抜く子どもの道標となるよう積極的に端末を活用しています。それに伴い、子どもたちももっと学びたいという自ら学びに向かう姿が見られるようになってきました。推進協力校として、聾学校での支援教育の伝統とデジタルの良さをいかした教育活動に取り組んでいます。



新型コロナウイルス感染症の影響で 学校に行けなくなった場合の学びはどうなるの？

学級・学年閉鎖等で当該クラスの児童生徒全員が自宅で学習を進める場合や、濃厚接触者になった場合、感染症への不安から登校を控える場合など、一部の児童生徒が自宅で学習を進める際にGIGA端末を活用して家庭での学習を支援します！

- WEB会議システムを使って1日2～3時間の授業配信を行います。
- アプリを利用した課題を配布・回収をします。
- WEB会議システムを使って朝の会や帰りの会、ホームルームなどをすることで、その日の予定の確認や、1日の学習の振り返り、健康観察等を行います。



オンラインによる学習を進めるための保護者の方へご協力のお願い

- ①円滑にオンラインによる学習が進められるよう、オンライン授業に関しての同意をお願いします。
- ②授業配信で映っている人の肖像権に配慮するため、録画や録音、スクリーンショットなどは行わないようお願いします。
- ③一人の教員で数十名の児童生徒に対応する必要があるため、十分な対応ができない場合も想定されますが、適切な学習支援に努めてまいりますので保護者の皆様の御理解と御協力をお願いします。



▲詳細はこちらまで

予告

かわさきGIGAフェスティバル2022を開催します

～KAWASAKI × NEC通信システム～

日時:令和4(2022)年11月19日(土) 小学生の部 9時～11時30分、中学生・高校生の部 13時30分～16時
会場:NEC玉川ルネッサンスシティホール (JR南武線 向河原駅 徒歩1分)

情報活用能力の1つとしてのタイピングを練習して、自分の力を試してみませんか？
詳細はホームページにてご確認ください。

- 第1部 タイピングコンテスト・検索クイズ
- 第2部 「教えてプロフェッショナル」(日本電気通信システム株式会社社員による講演)

詳しくは
こちら





特集3

SDGSで未来を変えよう!

SDGsとは?

SDGsは世界共通の目標

最近よく、持続可能な開発目標(SDGs)という言葉を目にしたり、右のようなロゴマークを目にしませんか?SDGsというのは、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された、令和12(2030)年までの国際目標です。今、気候変動や格差、貧困など、世界規模の問題がたくさんあります。それは遠い世界の問題ではなく、健康や温暖化、働きがい、差別など、私たちの身近にもある問題です。これから先も住み続けられる、全ての人のためによりよい世界を作るために、全世界が初めて共通の目標を持った、ということがSDGsの大きな特徴で、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

みんなが当事者

SDGsでは、「地球上の誰一人取り残さない」が大切なキーワードになっています。別の言い方をすれば、誰一人として関係のない人はいないということ。各国も、自治体も、

企業も、市民も、大人から子どもまで、みんなが共通のゴールを目指して、社会や未来を変えるために行動することが求められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



川崎市SDGs登録・認証制度「かわさきSDGsパートナー」

川崎市内でSDGsに取り組む企業や法人、NPO、市民団体、学校などを川崎市が登録・認証する制度が活用されています!

応募は登録、認証の2段階

まずは、SDGsの達成に向けて取り組むことを意志表示(宣言)する「登録」と、さらにSDGsへの取組を自己評価して今後に向けた目標設定をする「認証」の2段階があります。令和4(2022)年4月末時点で、295の「かわさきSDGsパートナー」、1,139の「かわさきSDGsゴールドパートナー」が登録・認証されています。

応募の仕組み



SDGsパートナー・ゴールドパートナーになっている学校もたくさん!

かわさきSDGsパートナー

大谷戸小・榎ヶ谷小・片平小・上作延小・久地小・小杉小・坂戸小・簗沼小・子母口小・下作延小・白幡台小・新町小・長尾小・長沢小・西宮小・はるひ野小・東住吉小・藤崎小・富士見台小・有馬中・川崎高校附属中・田島中・野川中・はるひ野中・研形中・宮内中・川崎高校・川崎総合科学高校・幸高校・高津高校・橋高校・豊学校

かわさきSDGsゴールドパートナー

旭町小・柿生小・新城小・高津小・東小倉小・東柿生小・平岡小・南生田中

あなたの取組もSDGsにつながっているかも?!

お問合せは 総務企画局企画調整課 ☎044-200-0374

川崎市SDGs登録・認証制度

「かわさきSDGsパートナー」と交流した学びが広がっています!

学びは続くよ、どこまでも~東小倉小の取組~

かわさきSDGsゴールドパートナーの東小倉小学校では、複数の学年でSDGsに関する授業を継続的に行っています。

5月に行った授業では、「SDGsに向かう人々たち~2030年へ向けて~」をキャッチコピーに、かわさきSDGsパートナー、ゴールドパートナーの協力のもと、2030年に20歳を迎える新6年生を対象とした対話を行いました。

当日は、体育館と音楽室、教室の3箇所に分かれて、22のパートナーからそれぞれ興味のある事業についての説明を受けた後、実際にパートナーが作ったものを見たり、触れたりした上で、どうしてそのような事業を始めようと思ったのか、その事業をやっているやりがいを感じたことはなにか、などについて質問しSDGsについての学びを深めました。

いろいろな人が
いるいろんな方法で
SDGsにアプローチして
いるんだね



授業で勉強したことが
意外にも
SDGsの実現に
役立っているね



ご協力いただいたパートナー名(40者近くの応募をいただきました)

EM普及活動研究会、株式会社ロビーム、株式会社川崎優祥会、株式会社ノンバーバル、有限会社ダイユー、青空かみしばい&和物大道芸の会、TALL TREE、有限会社アクア環境テクノロジー、株式会社ホームビジョン、株式会社福田商店、株式会社JTB、office kawagoe、有限会社ねこのしっぽ、ソシオークグループ、NPO法人はたらくら、特定非営利活動法人エミフル、川崎ドラマ教室所、東京第四友の会小杉方面、日本通信電設株式会社、日本ホテル株式会社、ホテルメトロポリタン川崎、株式会社アップ総合企画、花王株式会社、川崎工場(順不同、敬称略)

パートナーシップを活かした学び~幸高校の取組~

社会に出る前に、様々な職業を体験することは、貴重な学びになります。幸高校においてインターンシップの実施に向けた取組を行うために、SDGsパートナーの皆様にご協力をお願いしたところ、

複数のパートナーから受け入れの承諾を得ることができました。現在は夏の職業体験に向けて、学校内で調整をしています。このような取組でもSDGsパートナーとのパートナーシップが広がっています。



メルるんからの挑戦状

メルるんから謎ときクイズが届いたよ。考えてみてね!
ヒント
イラストの数と文字の数が同じになるね!

Q この絵はなんと読むでしょう?

カエル

なわとび

サメ

つき

答えは裏表紙にあるよ!

家族で
一緒に考えて
みよう!



特集4



今の学びを未来につなぐ！

キャリア在り方生き方教育



「かわさき教育プラン」における「キャリア在り方生き方教育」

「第2次川崎市教育振興基本計画かわさき教育プラン」は、子どもを取り巻く環境の変化や今日の社会情勢などを踏まえて策定した、教育に関する総合計画です。

令和4年4月から、第3期実施計画に基づいて取り組んでいます。「キャリア在り方生き方教育」は、基本政策1「人間としての在り方生き方の軸をつくる」の施策1に位置づけられています。

かわさき教育プラン

基本理念 夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く

基本目標 自主・自立 共生・協働

〈基本政策1〉 人間としての在り方生き方の軸をつくる

施策1 キャリア在り方生き方教育の推進



「キャリア在り方生き方教育」の3つの視点

「キャリア在り方生き方教育」は、社会の一員としての役割を果たすとともに、それぞれの個性、持ち味を最大限に発揮しながら、自立して生きていくために必要な能力や態度を育てる教育であり、子どもたちの社会

的自立や共生・協働の精神を培う視点から、各学校における教育活動を幅広く見直し、これまでの取組を価値づけ、改革していくための理念です。その実現のために、次の3つの視点で取り組んでいます。

自分をつくる

学ぶことや様々な体験を通して、自立の主体である自分自身に対して自信をもち、自己を高めます。



キャリア・パスポートを活用して、自分を振り返り、目標を立てる小学生

みんな一緒に生きている

互いの人格を尊重し、協力、協働して社会を積極的に形成していく力を身に付けます。



SDGsボードゲームを通して協働しながら学び合う中学生

わたしたちのまち川崎

心のよりどころとしてのふるさと川崎への愛着を深め、郷土への誇りをもちます。



探究的な学習を通して、よりよい川崎をつくるために実践した成果を発信する高校生

「持続可能な社会の創り手」としての資質・能力の育成

お問合せは 教育政策室(政策推進) ☎044-200-2607 📠044-200-3950

学びをつなぐ「キャリア在り方生き方ノート」と「キャリア・パスポート」

■キャリア在り方生き方ノート

川崎市では、すべての児童生徒に「キャリア在り方生き方ノート」を配布して活用しています。「キャリア在り方生き方教育」で培いたい資質、能力、態度を具現化し、具体的な内容としたものです。



川崎市独自の「キャリア在り方生き方ノート」

■キャリア・パスポート

「キャリア・パスポート」は、小学1年生から高校卒業まで、一人ひとりの学びの記録を蓄積していくファイルです。「キャリア在り方生き方ノート」の一部をファイルに蓄積することもできるようにしています。



「キャリア・パスポート」



▲高校生版「KAWASAKI」に取り組む生徒

一人ひとりの学びの記録を残す

一人ひとりが学習の記録を残すことで、自己評価の力を高め、主体的に学びに向かうことができるように活用しています。



振り返り、次の目標を設定する

蓄積したものを振り返り、少し先の将来の見通しを立てて、新たな学習や生活への意欲につながり、将来の生き方を考えるために活用しています。

自分に自信をもち、未来に夢と希望をもつ

自分自身を振り返り、次の目標を決めて実践を繰り返すことで、自己理解を深め、自尊感情を高めるとともに、夢や希望をもって歩んでいくために活用しています。



令和4年度「キャリア在り方生き方教育」研究推進校を紹介します。

川崎市では、毎年、研究推進校を設け、「キャリア在り方生き方教育」を推進しています。

●東小宮小学校



東小宮小学校では、「進んで伝えよう 思いを受け止めよう 豊かにかかわり合おう」SDGsの実現につながる「カリキュラム・マネジメント」をテーマに、「誰もが明日も来なくなる学校」を目指して、教育活動の質の向上を図っています。「かわさきSDGsパートナー」の企業や団体の方を招いて、自分たちの学びを発信したり、アドバイスをいただいたりして「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学びを広げ、深めています。

●宮内中学校



宮内中学校では、「自己を見つめ、一歩踏み出す生徒の育成～やりたいことをやりたいと言えるために～」をテーマに、生徒自身が自己理解を深め、主体的に社会に参画していく力を育てる研究を進めています。中原区を拠点に全国で活動しているNPO法人や近隣の企業と連携した取組を柱の一つとして、生徒が自分で一歩を踏み出してチャレンジできる教育活動の展開を目指します。





夏休みは生田緑地へ!

生田緑地で自然に親しもう

川崎市内で最も大きな緑の宝庫である生田緑地には、たくさんの植物や昆虫、野鳥、野生動物がいます。夏休みは、生田緑地で植物や虫たちを探してみませんか。

「グリーンアドベンチャー」では、生田緑地内の枳形山やホタルの里などをめぐりながら、フーズ形式で自然の中で出会う樹木の種類や葉や花などの特徴について学ぶことができます。また、園路では、カブトムシやクワガタ、トンボ、チョウなど、たくさんの虫たちが迎えてくれます。運が良ければ、コゲラなどのキツツキや、タヌキが顔を出すこともあります。初めて見る植物や虫の名前などを知りたい人は生田緑地整備事務所へ来てください。生き物の展示や図鑑で新しい発見があるかもしれません。もっと知りたい人はかわさき宙と緑の科学館へ。



生田緑地では、自分だけのオリジナル「植物図鑑」を配布しています! みんなも植物博士になろう!

配布場所

東口ビジターセンター、西口サテライト、生田緑地整備事務所

ナラ枯れて?

夏なのに葉が茶色く枯れている木を見かけることがあります。これは、古いコナラなどの木に、虫が運が園が侵入込んで枯れてしまう「ナラ枯れ」です。かつての生田緑地は燃料となる薪を取る「薪炭林」でした

が、薪が使われなくなったことで、伐採されずに老木となり、弱ってしまったため起きた現象といえます。生田緑地では、伐採して新しい木を育てる取組を始めています。



生田緑地でのお約束

生田緑地では、「外から動植物を持ち込まない」「動植物を持ち出さない」というルールを定めています。植物は葉や実も含めて取ることはできません。また、つかまえた虫たちは観察したら持ち帰らず、放しましょう。会いたくなったら、また生田緑地に来てくださいな。



外から動植物を持ち込まない



動植物を持ち出さない

岡本太郎美術館の展覧会情報

「太郎の創造展」

一創らなければ、世界はあまりにも退屈だ!



はっきりとした原色の色彩とエネルギッシュな筆のタッチが特徴的な絵を描く岡本太郎。彼の作品はどのように生み出されたのでしょうか。岡本太郎の作品の制作過程をテーマに、人となりや芸術観、技法にふれながら、ドローイングや絵画、立体作品などを紹介します。

- 会期 令和4(2022)年5月12日(木)~8月31日(水)
- 休館日 月曜日(7月18日を除く)、7月19日(火)、8月12日(金)
- 観覧料 6月25日(土)~8月28日(日) 一般1000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円・8月30日(火)・31日(水) 常設展のみ開催 一般500(400)円、高・大学生・65歳以上300(240)円 ※中学生以下は無料 ※()内は20名以上の団体料金 ※企画展開催中は、企画展とのセット料金 ※企画展開催中は事前予約制となります。

企画展

「小松美羽展
岡本太郎に挑む一霊性とマンドラ」
会期:令和4(2022)年6月25日(土)~8月28日(日)

生田緑地で歴史を感じよう

枳形山は、多摩丘陵の先端に位置し、360°のパノラマを楽しめる展望台があります。この付近には、かつて枳形城という山城があり、鎌倉幕府を守る重要な拠点でした。NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にも登場した頼朝三郎重盛が築城したとされています。また、この場所からは、縄文時

代の生活の様子やわかる遺跡も発掘されるなど、太古から人の営みと共にあることがわかります。



生田緑地スタンプラリー開催

開催期間
7月23日(土)~8月28日(日)



詳しくはこちら

生田緑地にある藤子・F・不二雄ミュージアム、岡本太郎美術館、日本民家園、かわさき宙(そら)と緑の科学館と、登録行政サービスコーナーをめぐるスタンプラリーです。5施設中3施設のスタンプを集めると記念品がもらえます。5つ全てのスタンプを集めると抽選で素敵な賞品が当たります。

生田緑地東口ビジターセンター

☎044-933-2300 ☎044-933-2055

HP <https://www.ikutaryokuti.jp/>

岡本太郎美術館 ☎044-900-9898

HP <https://www.taromuseum.jp>



お知らせ



「子どもの音楽の祭典」参加者を募集しています!!

「子どもの音楽の祭典」は、子どもたちの心のこもった演奏と感動をお届けするイベントです。「ヤングかわさきジョイフルバンド」・「子どもの音楽発表会」の2部からなり、今年度は令和5(2023)年1月22日(日)開催予定。一緒に音楽を楽しみませんか。

■「ヤングかわさきジョイフルバンド」

公募によるオーディションで選ばれた中・高校生による吹奏楽の演奏(指揮:小林恵子)

対象 中学生・高校生(市内在住または市内の学校に在学)

選考方法 選考方法:10月2日(日)実施のオーディション(パート分けのため)

※応募多数の場合は選考する場合があります。

締切 令和4(2022)年9月5日(月)(当日消印有効)

申込方法 参加申し込み用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAX

※参加申込用紙は、学校や区役所などで配布しています。また、教育委員会HPにも掲載予定です。



■子どもの音楽発表会

審査を通過した、小・中学生による合唱や楽器演奏の発表

対象 市内在住または市内の小中学校に在学する小学校4年生以上

選考方法 演奏の録音を専門家が審査します。6分以内の曲目を録音してください。(曲目は自由)

締切 令和4(2022)年10月7日(金)(当日消印有効)

申込方法 参加申し込み用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAX、その後演奏を録音したものを郵送してください。

※録音物と申込用紙を一緒に郵送でも構いません。

参加申込用紙は、学校や区役所などで配布しています。また、教育委員会HPにも掲載予定です。

お問合せは 指導課 ☎044-200-3286



川崎市立川崎高等学校附属中学校の令和5(2023)年度入学者募集と説明会のご案内

■令和5年度入学者募集について

募集定員 120名 出願期間 令和5(2023)年1月4日(水)~6日(金) ※郵送による出願。期間内の到着または消印有効。

検査日 令和5(2023)年2月3日(金) 午前:適性検査、午後:面接

■学校説明会について

日時 令和4(2022)年7月16日(土)、17日(日)

会場 川崎市立川崎高等学校附属中学校

※詳しくは、川崎高等学校附属中学校のWebページ等でお知らせします。

※お問い合わせは直接附属中学校へ。(電話:044-246-7861)



■入学志願者説明会について

日時 令和4(2022)年11月3日(木)

会場 川崎市立川崎高等学校附属中学校

※受検案内(出願書類)を配付します。※詳しくは、川崎市教育委員会のWebページ等でお知らせします。

※志願に関するお問い合わせは学校教育部指導課へ。

お問合せは 指導課 ☎044-200-3067



学校ふるさと応援寄附金を活用しています

川崎市では、生まれ育った地域や愛着のある地域である「ふるさと」に対して、寄附金というかたちで応援していただく「川崎市ふるさと納税」の選択メニューとして「学校ふるさと応援寄附金」を設置しています。寄附のお申出の際にご希望の学校を指定することができ、指定された各学校における課題の解決や独自の取組をより進めるために寄附金を活用しています。

令和2(2020)年度には、多くの方から合わせて約800万円の寄附が寄せられました。寄附金で楽器、スポーツ用具、実験用器具、花苗等を購入する等、各学校の学校生活に役立てられています。

これからみなさまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

お問い合わせは 庶務課 ☎044-200-3262

ご案内HP
QRコード



映像制作の講師を派遣します!

小学生(高学年)・中学生・高校生向けに映像制作のサポートをしています!

「映像で伝えたい」「映像ってどうやって作るの?」

「映像のまち・かわさき」推進フォーラムでは、皆さまの映像づくりをサポートします!企画から編集までプロの講師にしっかりと教わるパターンや、半日から1日で映像づくりを体験するパターンなど、ご要望にお応えします。学校の授業や寺子屋、PTA、子ども会などで、伝えたいものが伝わる映像づくりを学びませんか?お気軽にご相談ください!

お問い合わせは 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム

☎044-223-6550

✉eizo@eizonomachi.com



映像の作り方説明



撮影の様子



かわさき防犯アプリ「みんパト」

～市内の犯罪・不審者情報等をお届け!～

「みんパト」は、市内の犯罪・不審者情報等をいち早く市民の皆さんへお届けし、犯罪や事件に巻き込まれるのを未然に防ぐことを目的とした市公式アプリです。

【MAP機能】～地図上でわかりやすく表示～

犯罪等の発生場所が地図上に表示され、画面上での内容確認や、家族への情報転送ができます。

【プッシュ通知機能】～知りたい情報だけ速やかにお届け～

配信を希望する情報を登録しておく、該当する事件が発生した時にプッシュ通知でお知らせしてくれます。

●区の設定:お住まいの区や子どもが通う学区の区など

●犯罪種別の設定:不審者情報、振り込め詐欺など

【防犯ブザー・痴漢撃退機能】

画面タップでのブザーのオン・オフや、ブザーを鳴らした場所の位置情報付メールが事前設定した宛先に送信できます。



▲ダウンロードはこちら

お問い合わせは 市民文化局地域安全推進課 ☎044-200-2284



学校閉庁日(夏季)を実施します

働き方・仕事の進め方改革の1つとして取り組んでいる学校閉庁日について、今年度も夏休み中に、全ての市立学校で実施します。期間中は学校に教職員が不在となりますので、緊急の際は、以下の連絡先へご連絡ください。

●実施期間:8月10日(水)、12日(金)及び15日(月)

連絡先

川崎区 201-3325

幸区 511-7205

中原区 722-8095

高津区 861-5624

宮前区 888-4035

多摩区 935-3795

麻生区 951-1405

教育委員会事務局指導課 200-3290

お問い合わせは 教職員企画課 ☎044-200-2721

詳しくはこちら



有馬中学校3年生を対象に 市民オンブズマンによる学習会を行いました。

川崎市の市民オンブズマンは、平成2(1990)年に全国に先駆けて導入した、市民からの市政に関する苦情に対し公正・中立に調査を行い、市政を監視する第三者機関です。

平成20(2008)年度から、市民オンブズマンは市立中学校で3年生を対象に学習会を開催し、制度概要のほか、過去の苦情調査の一部事例を紹介しています。

令和3(2021)年度は3月2日に有馬中学校(270名)でリモート形式に

よる学習会を行いました。参加した生徒さんからは、「中学生でも簡単に市民オンブズマンへ申立てができることを知ったので、何かあるときは活用したい」「川崎市が最初に市民オンブズマン制度を導入したと聞き誇りに思った」「一人の意見によって多くの人の生活がより良くなることを知った」「問題意識を持ち生活していきたいと思う」といった感想が寄せられました。



清野市民オンブズマン



お問い合わせは 市民オンブズマン事務局 ☎044-200-3691



部活動指導員(会計年度任用職員)を募集します!

■応募資格

令和4(2022)年4月1日時点において、次の条件のいずれかを満たすものとします。

- (1) 教員経験者又は学校における部活動外部指導者(有償・無償)を1年以上経験している者(直近3年間に限る。)
- (2) 地域のスポーツチーム等における監督・コーチ等を経験している者あるいは競技別の有資格者で、職務を遂行できること

■勤務条件

- (1) 勤務場所:川崎市立中学校
- (2) 勤務日数及び勤務時間:週3～5日勤務(1日3時間)
- (3) 報酬金額(時間額):1時間あたり 1,712円(地域手当込み)

お問い合わせは 健康教育課 学校体育・安全担当

☎044-200-0756

